

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第4回 牧田小学校 学校運営協議会 実施報告書

※ 日 時 令和4年10月21日(金) 14:00～15:20

※ 場 所 多目的室

1 あいさつ(学校長, 委員長)

<委員長>

- ・最近の子どもたちの様子を教えてもらい, 話し合いました。

<校長>

- ・2学期半ば。行事も半分すんだが, 子どもたちは頑張っている。

2 報告事項

(1) 授業参観

- ・保護者の私語や車の止め方など, やや課題も見られたが, ほとんどの保護者がマナーよく参観してもらった。

<A委員>

- ・何時から何時までしたのか。

→2限目と3限目で, 地区別に2つに分けて実施した。

(2) 修学旅行

- ・予定どおりの行程で, 無事に帰ってこれてほっとしている。目的地はいずれも混雑していたが, 感染対策は徹底した。旅館も貸し切りでよかったと思う。子どもたちは, ガイドの話もしっかりメモをとるなど, よく学習できていた。

<B委員>

- ・全員行けたのか。

→体調不良と足の怪我で2名が参加できなかった。

<C委員>

- ・子どもたちはスマホなどを持って行動したのか。

→地図で行動した。

3 協議事項

(1) 学力調査

別紙を説明

<D委員>

- ・正答率だとわかりにくい, 点数はないのか。

→ない。

< E 委員 >

- ・外国籍の児童も受けたのか。
→受けた。

< 教委 >

- ・他県で過去問をするというニュースが出ていたが、学調は子どもたちが普段受けているテストとは異なり、特殊な出題なので練習は必要。
- ・三重県には「みえスタ」というテストがある。

< F 委員 >

- ・読書は小学校に入学する前から読み聞かせなど、習慣をつけて欲しい。小学校からでは遅い。そういう観点からも幼・小の連携を大切にしたい。
- ・子どもたちは、昔と違って、虫とりや魚とりなどしない。自然と触れ合うことが少ない。自然体験を増やすことが大切。

< G 委員 >

- ・(質問紙の) 寝る時間等の結果が良いのは、「すいみんの日」の効果もあるのではないか。

< H 委員 >

- ・自尊心が低いのが気になる。
→1つでもいいところを見つけてほめる。家庭との連携が大切。

< I 委員 >

- ・携帯は何人の児童が持っているのか。
→把握してない。

< J 委員 >

- ・音読のボランティアをしていて、子どもたちの音読を聞いているが、とても心配な児童がいる。他教科にも基礎となる大切な力なので、早いうちに対策をすると良いと思う。
→デジタル化が進む中、紙媒体を読む機会が減っている。教委のワークシートで、新聞学習など、進めていく。

3 (2) ①最近の子どもの様子

- ・行事に一生懸命取り組んでいる。
- ・けんかはやや多い。
- ・子どもたち同士の関わりやコミュニケーションが心配。

< K 委員 >

- ・最近、マスクはどうしているのか。
→登下校、体育の授業は外してよいが外さない子もいて、外せなくなっている子どももいるのではないかと、心配している。
- ・一人で下校している子もしていて、外していいのにと思う。

3 (2) ②行事予定 事項書のとおり

4 教育委員会より

中学校区拡大大学校運営協議会についての案内と説明（別紙）

- ・ 10年前くらいから計画して実施してきており、今回この校区でも実施することになった。
- ・ 9年間の義務教育として子どもたちをみる。中1ギャップをなくしていく。
- ・ 今年度の教委は、「中学校区」を重視している。

5 連絡

次回の運営協議会について

※ その他

にこにこ牧田っ子見守り隊の方への連絡方法について、再考して欲しい。
→検討する。